平和を希求する心を育てる取組

報告年月日令和2年3月19日都市名・国栃木県宇都宮市

取組の名称	平和親善大使広島派遣事業(「平和親善大使の広島派遣」,「語り部講演会」)
実施主体 (該当項目に ノ)	□学校 □自治体 □NGO ■複合(実行委員会)
テーマ・目的	広島原爆の実態と悲惨さを認識し平和の大切さを理解する
対象者 (年齢・学年、人数等)	中学生
実施場所	広島市,市内中学校
実施期間	・広島派遣:令和元年8月5日~7日・語り部講演会:令和元年9月12日,11月14日
取組の概要(授業、イベントはプログラムの次第を、その他(例:コンテスト等)はそのプロセスを、 具体的に記入してください。)	
1 平和親善大使広島派遣事業 市内の中学生を平和親善大使として,原爆投下日に開催される,平和記念式典に出席等のため, 広島市に派遣するもの。	
2 語り部後援事業 市内中学校を対象に、被爆体験者による語り部派遣事業等を実施する。	
参加者の反応 派遣後の報告会にて「戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさを肌で感じることができた」 「多くの人にこの経験を伝えて, 語り継ぎたい」などの報告がある。	
成果 若い世代に広島の原爆被害の実態と戦争の悲惨さを認識し,平和の大切さを理解してもらっている。	
課題 高齢化に伴い,語り手が減少している。	
取組で使用した素材について(図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)	
上記素材の共有の可否(取組で使用した素材を、平和首長会議の WEB サイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。) ■掲載可能(素材を添付してください) □掲載不可 □不明	
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	301 20 1: W III A 22 III

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。

